



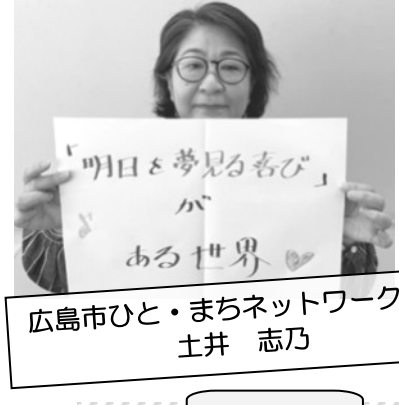
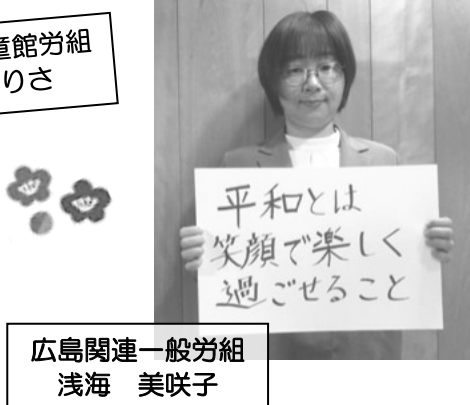
新年あけましておめでとうございます！



広島自治労連の中石浩美です。昨年10月の大会で執行委員長になりました。よろしくお願いたします。

私の職場は緑井保育園です。2014年広島土砂災害が起きた場所にあります。幸い保育園は園庭に土砂が入りましたが、園舎は無事でしたので、今でも以前のままの場所で保育を続けています。あの時には災対連のみなさんにも大変お世話になりました。あれから10年が経ちますが、毎年のように日本のどこかで大きな災害が起きています。昨年起きた能登半島地震ではまだまだ復興の緒についてもいないのではないかとと思われるような状況もあります。そのような中でも、自治体職員が地域のために力を尽くされている姿も多く報道され、深く感銘を受けています。同時に自治労連の「公共を取り戻す」運動こそが、何より地域を守り住民を守ることに繋がるという思いを強くしました。

広島自治労連は公務公共職場・職員を削減してきた政治の責任を強く追及し、公務公共労働者の人員増・予算増を要求し「公共を取り戻す」運動をみなさんと団結して進めていくようがんばります。



あなたにとって「平和」とは何ですか？

広島自治労連中石執行委員長と教育宣伝部メンバーに聞きました。

動物園 ASA ZOO  
 よもやまばなし  
 連載 21  
 ヘビのような一年に



～自分の殻を破り、幸運を勝ち取る一年に～

お世辞にも人気者とは言いがたいヘビですが、古来より世界各地でヘビは信仰の対象でした。きれいに脱皮をして全身の抜け殻を残すヘビを見た昔の人々は、ヘビは神の御遣いであり、再生・復活する不老不死の存在だとして崇めていたのです。日本を含む東アジアでも、ヘビは七福神の弁財天の化身だとされることがあります。蛇の抜け殻を縁起物として財布に入

れておくと金運・幸運を招くという話もありますね。実際のヘビは月に1～2回ほど脱皮をしながら、少しずつ成長していきます。よくよく近くで見ると、結構かわいい目つきをしています。

●--- 2025年は巳年 ---●  
 ヘビのように自分たちの殻を破って成長しつつ、幸運を勝ち取りたいものですね。

★最終回★ 第33回  
 自治体保育労働者の全国集会in広島に向けて  
 ～⑦ 集会マスコット決定!開催は目前に!!～

昨秋、市職労保育園支部の組合員に集会マスコットの募集を呼びかけましたところ、たくさんの方からご応募がありました。Go to Glee フォームでの投票も行い、ヒロシマを象徴したかわいらしいマスコットに決定しました。

さて、今年是被爆80年という節目であり、また、昨年10月に日本被爆協がノーベル平和賞を受賞しました。このように平和の報告が、広島市開催の特別報告という形で

2月15・16日はぜひ広島国際会議場にお越しください。

の取り組みを発表するのとが決められました。現場の保育士が日頃の保育のなかで、自分の思いを相手に伝えるような言葉を話すことや友だちの話に最後まで聞きこつて大切



広島自治労連連続学習会 「聞いて知って私たちの仕事」開催！ 第4回「公共施設」が目指すゆたかな市民生活♪



広島市スポーツ協会労組 有田執行委員長

12月19日(木)広島自治労連からオンライン併用で、連続学習会「聞いて、知って、私たちの仕事」の第4回目を開催し、会場13名、オンライン25名が参加しました。

まず有田さんは、80年を超える長い歴史を持つスポーツ協会の変遷をホームページを活用して紹介。続いて、協会がアジア大会等、長い活動を通じて市民全員のスポーツ活動を支え、健康や生きがい作りを取り組んでいることを紹介しました。



広島市動植物公園労組 野々上執行委員長

続いて野々上さんは、動植物園協会の歴史を通して、施設の老朽化や諸経費の高騰に悩まされながらも、市民の癒しの場だけではなく動物、植物、昆虫という生き物の種の保存や調査研究・教育といった目的の中で、日々の飼育の実践や様々な取り組みの中でそれらを丁寧に積み重ねていくことが語られました。

連続学習会はこちらから入ってください！



2025春闘では、人間らしい生活と豊かな職場・地域をつくるために、官民の労働者が連帯し、女性も高齢者もすべての労働者の大幅賃上げ・底上げを実現し、賃金上がる日本に変えていきます。

2025春闘 GOGO!



1/7(火)春闘一斉宣伝

写真上・そごう前 写真下・広島市役所前

ヒロシマ地域総行動 2月27日(木) 終日行動 ■広島市内駅頭、メインターミナルビル配布 ■行政、民間企業、病院、介護施設等への要請行動 ■昼休みデモ他

を止めさせ、平和憲法の改悪を止めましょう。被爆80年を迎え、「核兵器廃絶は理想ではなく現実のこと」と位置づけ、日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准を迫りましょう。



ジェンダー平等の視点で



写真上・小笠原女性部長 写真右・女性大会参加者

12月22日(日)午前、広島自治労連女性部第31回定期大会を広島ロードビル3階大会議室で開催し、40名が参加しました。

被爆80年を目前に平和学習を 大会は、女性部役員による切明千枝子歌集「ひろしまを想う」からの短歌の朗読で始まり、学習会では、「平和公園とパールハーバー国立記念公園の姉妹協定について」平和学習



山根岩男さん

敷地内には核弾頭の搭載の弾道ミサイルの展示がある等、平和公園との姉妹協定にふさわしいのか、過去の戦争責任を曖昧にしたままではなく、明確にした上で、交流していく必要性を呼びかけました。

第68回はたらく女性の広島県集会 2月23日(日)13時～ ロードビル3F 記念講演「ジェンダー平等の視点で核兵器廃絶を考える」

憲法と地方自治 女性労働者の生活と権利を守ろう

あらゆる取り組みに「ジェンダー平等」の視点を

小笠原女性部長、来賓の中石県本部執行委員長のあいさつに続き、橋本副部長が活動報告、運動方針を提案。具体的には、「ジェンダー平等の視点」で核兵器廃絶、憲法を守り生かす、均等待遇実現、公務員サービス市場化を許さず地方自治の確立、広島県労連のジェンダー平等推進委員会に参加し「ジェンダー平等宣言」の作成に取り組みます。



2024年夏、全国の自治労連の仲間から寄せられた折り鶴。真ん中はハート型のリースです。

広島自治労連 被爆80年企画 平和の願いを 折り鶴に込めて

被爆80年の今年、広島自治労連は、組合員さんをはじめ公務公共職場で働くみなさんに、平和の願いを込めて、一人一羽の折り鶴を折っていただくことを呼びかけます。

集まった折り鶴は束ねるだけでなく、なんらかの形にして奉納したいと考えています。たとえば…

- リースの形にする…丸、ハート、星型など
●ボードに貼る…モザイク調、文字、絵など
●色を合わせて束にする など

あなたのアイデア、ぜひお寄せください

思いついたアイデアは、お近くの組合役員か、広島自治労連へ

FAX 082-243-9241/email hjrouren@urban.ne.jp

●3月末までにお寄せ願います。お待ちしております！！